

伊勢原市総合評価方式試行ガイドライン  
(建設工事)

令和8年4月

伊 勢 原 市

## 目 次

1	はじめに	1
2	総合評価方式とは	1
3	総合評価方式の基本的事項	2
	(1) 総合評価方式のタイプ	2
	1) 特別簡易型 (I)	
	2) 特別簡易型 (II)	
	3) 簡易型	
	(2) 技術力等の評価	2
	1) 企業の技術力	
	2) 企業の社会性・信頼性	
	(3) 評価項目及び配点	2
	(4) 落札候補者の決定方法	5
	(5) 特定建設工事共同企業体 (JV) として参加する場合の評価	5
4	学識経験者の意見聴取	6
5	技術資料の内容の担保	7
6	総合評価方式に係る事項の公表	7
7	入札・契約手続きの流れ	9
8	関係資料 (提出書類)	10
	・技術資料の提出について (技術資料表紙)	
	・企業の技術的能力 (様式-1a)	
	・工事成績の実績表 (様式-1b)	
	・配置予定技術者の技術的能力 (様式-2)	
	・配置予定技術者の工事成績の実績表 (様式-2b)	
	・企業の社会性・信頼性・地域貢献 (様式-3)	
	・簡易な施工計画 (様式-4)	
	・自由設定項目 (様式-5)	

## 1 はじめに

公共工事においては、優良な社会資本整備のため、その品質の確保が求められており、国において「公共工事の品質確保の促進に関する法律（以下「品確法」という。）」及び「公共工事の品質確保の促進に関する施策を総合的に推進するための基本的な方針」が示されています。

その品確法の基本理念においては、「経済性に配慮しつつ価格以外の多様な要素をも考慮し、価格及び品質が総合的に優れた内容の契約がなされることにより、確保されなければならない。」と定義がされています。

本市では、優良な社会資本の整備、ダンピング防止、不良・不適格業者の排除、談合防止、建設業者の育成等を目的として、価格と品質の両面を総合的に評価する総合評価方式を試行していくことといたしました。

本ガイドラインは、総合評価方式の試行を効率的かつ円滑に実施するため、総合評価方式の試行に関する基本的事項を示すものであります。

## 2 総合評価方式とは

総合評価方式とは、価格だけで評価していた従来の落札方式と異なり、品質を高めるための新しい技術やノウハウなど、価格に加えて価格以外の要素を含めて総合的に評価する落札方式のことです。価格と品質の両方を評価することにより、総合的に優れた調達を行うことが可能になります。

入札価格が予定価格の制限の範囲内にあるもののうち、価格と品質を数値化した「評価値」が最も高いものを落札者とするにより、予定価格の範囲内で最も品質の良い施工業者を選定します。総合評価方式においては、新しい施工方法や施工上の工夫などの技術提案や同種工事の施工実績、工事成績等が評価の対象となります。

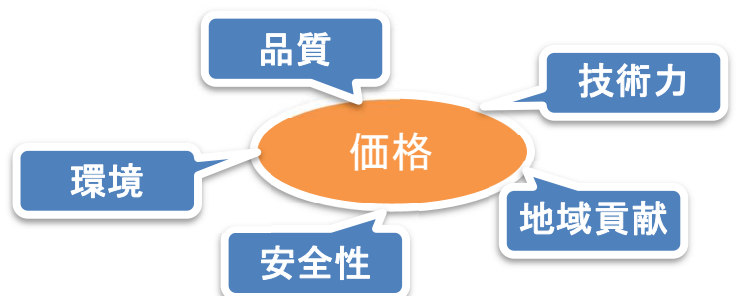
総合評価方式における「品質」とは、工事目的物そのものはもとより、工事の効率性、安全性、環境への配慮等、工事の実施段階における様々な特性、つまり工事そのものの質も含まれます。

この総合評価方式を適用していくことにより、工事の施工に必要な優れた技術的能力を有する者が施工することとなり、工事品質の一層の向上が図れることとなります。また、企業の技術力の競争がモチベーションの向上に繋がり、技術と経営に優れた健全な建設業が育成されることも期待できます。

### 【従来の方式】



### 【総合評価方式】



### 3 総合評価方式の基本的事項

総合評価方式は、工事規模や技術的な工夫の余地等を考慮して、「特別簡易型（Ⅰ、Ⅱ）」と「簡易型」から適したタイプを選択し、試行実施します。

#### （1）総合評価方式のタイプ

##### 1）特別簡易型（Ⅰ）

技術的な工夫の余地が小さい工事において、企業や配置予定技術者の施工実績や工事成績などの評価項目と入札価格を総合的に評価する方式です。

##### 2）特別簡易型（Ⅱ）

特別簡易型ではあるが、特別簡易型（Ⅰ）と比べ、中小規模の工事において、主に配置予定技術者の技術的能力を求めたい場合に、配置予定技術者の施工実績や工事成績などの評価項目と入札価格を総合的に評価する方式です。

##### 3）簡易型

技術的な工夫の余地が大きい工事において、簡易な施工計画を求め評価するとともに、企業や配置予定技術者の施工実績や工事成績などの評価項目と入札価格を総合的に評価する方式です。

#### （2）技術力等の評価

総合評価方式における技術力等の評価は、各タイプごとに設定された、企業の技術力及び企業の社会性・信頼性に係る評価種別ごとの評価項目により行います。

##### 1）企業の技術力

過去の施工実績、工事成績などにより、企業及び配置予定技術者の技術的能力を評価するとともに、「簡易型」のタイプにおいては、簡易な施工計画についても評価します。

##### 2）企業の社会性・信頼性

地域社会への貢献度や、企業の安全衛生に対する考え方から社会性・信頼性など工事を円滑に実施する能力を評価します。

#### （3）評価項目及び配点

タイプ別に、評価項目及びその内容、配点を落札者決定基準として本市が工事ごとに定めます。

落札決定基準については入札公告等において明らかにします。

なお、入札に参加しようとする者は、同種工事の施工実績や工事成績などの評価項目に関する資料の提出が必要となります。

評価項目及び配点基準表

評価種別	評価項目	特別 簡易型 (I)	特別 簡易型 (II)	簡易型	評価基準	配点	
企業 の 技 術 力	簡易な施 工計画の 技術的所 見			必須 ※1	評価項目に対して、評価できる提案 ひとつについて1点とし、最高3点 とする。 ・3提案以上該当 3点 ・2提案以上該当 2点 ・1提案以上該当 1点 ・該当なし 0点	0~3	
						0~3	
						0~3	
						0~3	
					未記入または内容が著しく不適切	欠格	
	企業の技 術的能力	過去5年間の同種工事の 元請けとしての施工実績	選択※2		選択※2	有	2
						無	0
		伊勢原市工事での過去 3年間の同業種工事の 成績評定の平均点	必須	必須	必須	80点以上	2.5
						80点未満77点以上	2
						77点未満74点以上	1.5
						74点未満71点以上	1
						71点未満68点以上	0.5
						68点未満65点以上又は成績無し 65点未満	0 欠格
		伊勢原市での過去5年間の 優良建設工事表彰の受賞実績	選択※2		選択※2	有	2
						無	0
ISO9001の認証取得	選択※2		選択※2	有	1		
				無	0		
配置予定 技術者の 技術的 能力	過去5年間の同種工事の施 工経験	必須	必須	必須	有	2	
					無	0	
	伊勢原市工事での過去 3年間の同業種工事の 成績評定の平均点	必須	必須	必須	80点以上	3	
					80点未満78点以上	2.5	
					78点未満76点以上	2	
					76点未満74点以上	1.5	
					74点未満71点以上	1	
					71点未満68点以上	0.5	
					68点未満65点以上又は成績無し 65点未満	0 欠格	
1級国家資格の資格を取得し ており、監理技術者となり得る 資格を有する	必須	必須	必須	有	1		
				無	0		

企業の 社会性・ 信頼性	伊勢原市における災害時等の地域貢献 (災害応急対策協定の締結)	必須	必須	必須	有	1
					無	0
	建設機械の保有	選択※2		選択※2	有	2
					無	0
	建設業労働災害防止協会への加入	選択※2		選択※2	有	1
					無	0
	ISO14001 又はロアクション 21 の認証取得	選択※2		選択※2	有	1
					無	0
	建設キャリアアップシステム (CCUS) への登録	選択※2		選択※2	有	1
					無	0
	35歳未満の雇用	選択※2		選択※2	有	1
					無	0
	障がい者の雇用	選択※2		選択※2	有	1
					無	0
	更生保護の協力状況 (協力雇用主としての 登録)	選択※2		選択※2	有	1
					無	0
自由設定項目※3	選択※2	選択※2	選択※2	有	1	
				無	0	
配点 (加算点) 合計	22.5点 ※4	9.5点 ※4	34.5点 ※4			

※1 1項目以上選択するものとする。

※2 工事の特性を踏まえて評価項目の採用を判断する。

※3 発注所属や契約主管課の判断により設定される評価項目で工事の内容等に応じて設定できるものとし、1項目につき1点配点する。

※4 自由設定項目を除く全ての評価項目を採用した場合の最高得点の合計

(4) 落札候補者の決定方法

総合評価の方法は、標準点（100点）と技術力等の評価に基づく加算点の合計である技術評価点を入札価格で除し、百万を乗じて得た評価値をもって行う「除算方式」とします。

$$\begin{aligned}
 \text{[ 評価値 ]} &= \frac{\text{[ 技術評価点 ]}}{\text{[ 入札価格 ]}} \times 1,000,000 \\
 &= \frac{\text{[ 標準点(100点) ]} + \text{[ 加算点 ]}}{\text{[ 入札価格 ]}} \times 1,000,000
 \end{aligned}$$

- ※[ 評価値 ]は小数点以下第5位以下を切捨てます。
- ※[ 入札価格 ]は消費税及び地方消費税を除いた価格とします。
- ※[ 入札価格 ]が予定価格の制限の範囲を超えた場合は失格とします。
- ※[ 入札価格 ]が失格基準価格に満たない場合は、失格とします。
- ※[ 入札価格 ]が失格基準価格以上、品質確保保証価格未満の場合、評価値の算出に当たっては[ 入札価格 ]を[ 品質確保保証価格 ]に置き換えて算出します。
- ※[ 入札価格 ]が予定価格の制限の範囲内にあるもののうち、[ 評価値 ]が最も高い者を落札候補者とします。
- ※評価値の最も高い者の入札価格が品質確保保証価格に99%を乗じて得た金額未満から失格基準価格以上の範囲にある場合は、低入札価格調査を実施します。  
なお、落札者となった場合の落札価格は[ 入札価格 ]（置き換える前の額）とします。
- ※落札候補者が複数となった場合は、「くじ」により落札候補者を決定します。
- ※必要に応じて学識経験者からの意見聴取を行い、落札者を決定します。

(5) 特定建設工事共同企業体（JV）として参加する場合の評価

特定建設業工事共同企業体で参加する場合の評価対象については、「特定建設工事共同企業体の評価対象一覧」のとおりとします。

特定建設工事共同企業体の評価対象一覧

評価種別		評価項目	評価対象
企業の 技術力	企業の技 術的能力	過去5年間の同種工事の元請けとしての施工実績	いずれかの構成員の施工実績を選択
		伊勢原市工事での過去3年間の同業種工事の成績評定の平均点	代表構成員及び他の構成員それぞれが受注した評価対象工事成績の平均点
		伊勢原市での過去5年間の優良建設工事表彰の受賞実績	いずれかの構成員の受賞実績を選択
		ISO9001の認証取得	代表構成員が認証されていること

企業の技術力	配置予定技術者の技術的能力	過去5年間の同種工事の施工経験	いずれかの構成員の配置予定技術者の施工実績を選択
		伊勢原市工事での過去3年間の同業種工事の成績評定の平均点	代表構成員及び他の構成員それぞれの配置予定技術者が過去技術者として従事したすべての工事成績の平均点
		1級国家資格の資格を取得しており、監理技術者となり得る資格を有する	代表構成員及び他の構成員それぞれの配置技術者が資格を取得していること
企業の社会性・信頼性	伊勢原市における災害時等の地域貢献 (災害応急対策協定の締結)		いずれかの構成員が協定等を締結していること
	建設機械の保有		いずれかの構成員が建設機械を保有していること
	建設業労働災害防止協会への加入		代表構成員及び他の構成員が加入していること
	ISO14001 又はISO27001 21 の認証取得		いずれかの構成員が認証されていること
	建設キャリアアップシステム (CCUS) への登録		いずれかの構成員が事業者登録していること
	35歳未満の雇用		いずれかの構成員が雇用していること
	障害者の雇用		いずれかの構成員が雇用していること
	更生保護の協力状況 (協力雇用主としての登録)		いずれかの構成員が登録していること
自由設定項目			案件ごとに設定する

#### 4 学識経験者の意見聴取

地方自治法施行令では、「落札者決定基準を定めようとするとき」は、二人以上の学識経験者の意見を聴かなければならないこととされています。

当該意見聴取時において、「落札者を決定するとき」に改めて学識経験者の意見聴取が必要との意見があったときは再度の意見聴取が必要です。

本市においても、総合評価方式での学識経験者からの意見聴取を行います。

## 5 技術資料の内容の担保

総合評価方式に関し提出された技術資料等の内容が不履行の場合、再度の施工を原則とし、工事成績評定点を評価項目毎に1点を減点します。

再度の施工においても技術資料等の内容が不履行であった場合、あるいは、再施工が困難な場合には評価項目毎に3点を減点します。

なお、配置予定技術者（主任技術者（監理技術者））が、やむを得ない事情（病気・怪我・退職・死亡等）がある場合は、その事情が証明できる資料を発注者に提出し、主任技術者（監理技術者）の変更をすることが出来ます。

その場合、変更後の主任技術者（監理技術者）は、提出した技術資料のうち「配置予定技術者の技術的能力」において評価した加算点の合計と、同点以上の評価となる技術者でなければならない。同点以上の評価となる技術者を配置できない場合は、工事成績評定点を3点減点します。

ただし、減点の最大は8点とします。

また、虚偽の記載等悪質な行為だと認められた場合には、伊勢原市競争入札参加資格停止等措置要領に基づく指名停止等を講じます。

## 6 総合評価方式に係る事項の公表

総合評価方式の実施にあたっては、手続きの透明性・公平性を確保するため、入札手続き開始時、落札者決定時及び低入札価格調査を実施した場合において次の事項を明らかにします。

### (1) 入札手続き開始時における明示

総合評価方式による入札手続きを開始する時は、入札公告兼入札説明書に次の事項を明記します。

- ① 総合評価方式による入札であること。
- ② 技術資料の提出方法、提出期限
- ③ 総合評価に関する事項
  - ・評価項目
  - ・評価基準
  - ・配点
  - ・失格要件
  - ・総合評価の方法
  - ・技術資料の内容の担保
- ④ 落札候補者及び落札者の決定方法

### (2) 落札者決定時における明示

総合評価方式により落札者を決定した時は、速やかに入札調書を公表するとともに、次の事項を記載した評価調書を公表します。

- ① 入札参加者名
- ② 入札参加者の入札価格
- ③ 入札参加者の加算点、技術評価点、評価値

ただし、③については、入札価格が制限範囲内にある者（技術力等の評価において失格となった者を除く。）のみとします。

(3) 低入札価格調査を実施した場合

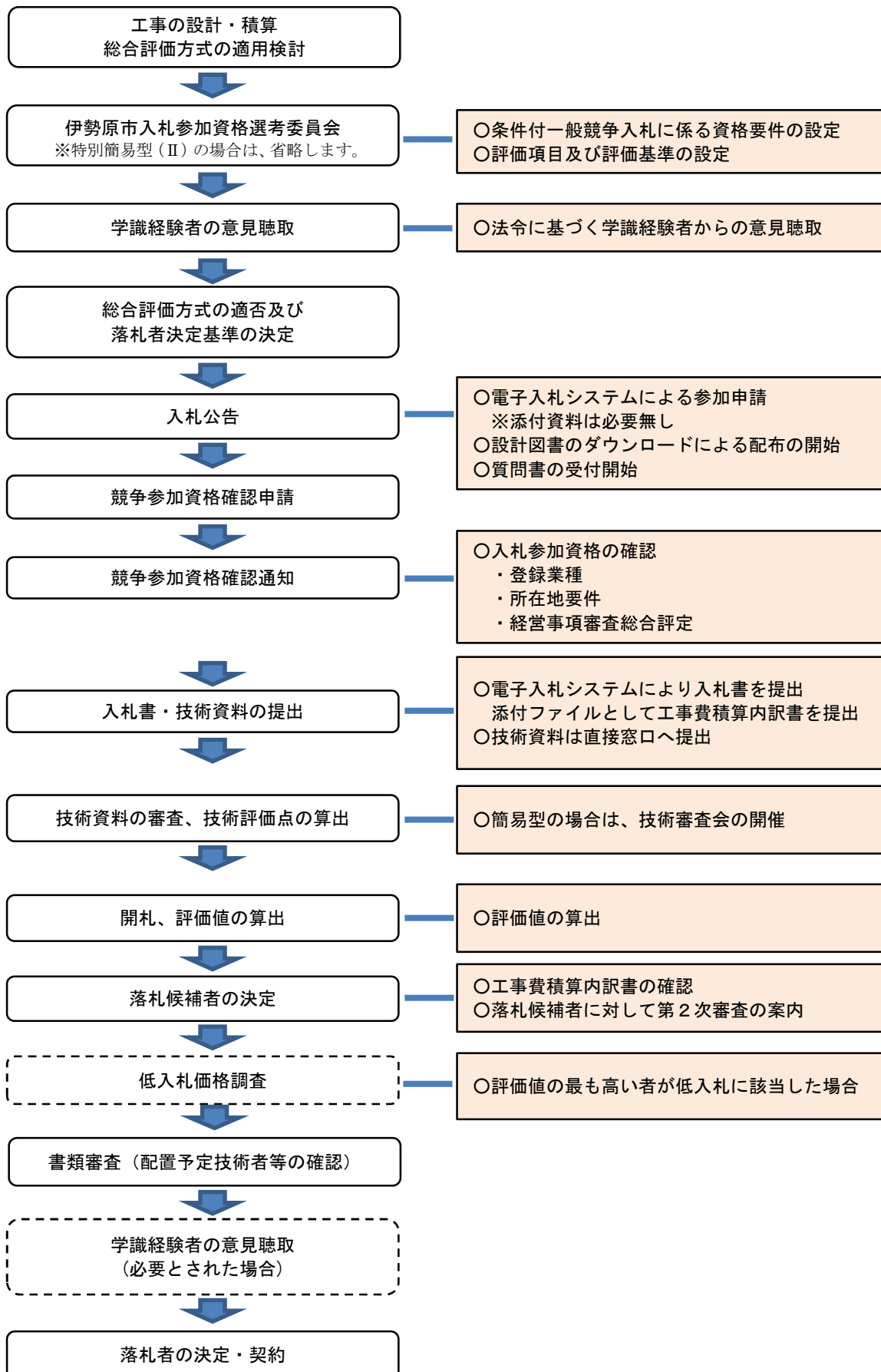
低入札価格調査を実施した場合は、調査内容及び審査結果を公表します。

《落札者以外の入札参加者の技術評価点について》

技術評価点については、評価値の最も高い者から順に技術資料の根拠となる資料等を審査して落札者を決定するため、落札者より評価値が低い入札者の技術評価点の審査は行いません。このため、公表される落札者以外の入札参加者の技術評価点及び評価値は確定値ではありません。

## 7. 入札・契約手続きの流れ

本市の総合評価方式による手続きについては、次のように行われます。



## 8 関係資料（提出書類）

- ・ 技術資料の提出について（技術資料表紙）
- ・ 企業の技術的能力（様式－1 a）
- ・ 工事成績の実績表（様式－1 b）
- ・ 配置予定技術者の技術的能力（様式－2 a）
- ・ 配置予定技術者の工事成績の実績表（様式－2 b）
  
- ・ 企業の社会性・信頼性・地域貢献（様式－3）
- ・ 簡易な施工計画（様式－4）
- ・ 自由設定項目（様式－5）

(技術資料表紙)

〇〇年〇〇月〇〇日

伊勢原市長 殿

商号又は名称

代表者氏名

Ⓜ

### 技術資料の提出について

次の工事について、技術資料を提出します。

なお、資料の内容については事実と相違ないことを誓約します。

1. 工事名            〇〇年度〇〇〇〇工事
2. 工事場所        伊勢原市    〇〇地先    〇〇河川〇〇〇川
3. 提出資料
  - ・ 技術資料の提出について（技術資料表紙）
  - ・ 企業の技術的能力（様式－1 a）
  - ・ 工事成績の実績表（様式－1 b）
  - ・ 配置予定技術者の技術的能力（様式－2 a）
  - ・ 配置予定技術者の工事成績の実績表（様式－2 b）
  - ・ 企業の社会性・信頼性・地域貢献（様式－3）
  - ・ 簡易な施工計画（様式－4）
  - ・ 自由設定項目（様式－5）

(様式-1a)

会社名： \_\_\_\_\_

### 企業の技術的能力

同種工事の 施工実績  (〇〇年度～ 〇〇年度) 元請としての実績  (代表的なもの 1件)	実績の有無	<input type="checkbox"/> 有      ・ <input type="checkbox"/> 無
	工 事 名	〇〇年度〇〇〇〇工事
	工 事 場 所	伊勢原市      〇〇地先      〇〇河川〇〇〇川
	請負金額(最終)	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円
	工期(最終)	〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇年〇〇月〇〇日
	発 注 機 関	
	工 事 概 要	
添 付 書 類	コリンズデータ（登録されていない場合は契約書）の 写しを提出すること。	
過去3年間の 工事成績評定点の平均点 (〇〇～〇〇年度完成)	点(小数点以下切捨て)      ・ <input type="checkbox"/> 該当成績なし	
過去5年間の 優良工事表彰 受賞実績  (〇〇年度～ 〇〇年度)	実績の有無	<input type="checkbox"/> 有      ・ <input type="checkbox"/> 無
	表 彰 名	伊勢原市優良建設工事表彰
	工 事 名	①
		②
	完 成 年 月 日	①
		②
表 彰 年 度	①	
	②	
ISO9001 の 認証取得)	取得の有無	<input type="checkbox"/> 有      ・ <input type="checkbox"/> 無
取得証明書	登録証の写しを提出すること。なお、支店や営業所等 が受注する場合は、その組織が認証取得の対象に含ま れることを示す資料も提出すること。	

(様式－1b)

会社名：

工事成績の実績表

番号	工 事 の 情 報	評定点
1	工事名※： コリス登録番号：〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇	〇〇点
2	工事名： コリス登録番号：〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇	〇〇点
3	工事名： コリス登録番号：〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇	〇〇点
4	工事名： コリス登録番号：〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇	〇〇点
5	工事名： コリス登録番号：〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇	〇〇点

注1 記述に誤りがある場合は、他の評価項目と同様に評価しないものとするが、工事成績評定点の平均点については、真の平均点が65点未満となる場合に限り、評価に基づき欠格とする。

注2 共同企業体として受注した工事についても、代表者・構成員にかかわらず全て記述すること。

注3 対象となる検査の種類は、完成検査(指定部分に係るものは含まない。)に限る。

注4 記入欄が足りない場合は、必要に応じ記入欄を追加してください。

(様式-2a)

会社名：

配置予定技術者氏名：

### 配置予定技術者の技術的能力

過去の 同種工事の 施工実績  (〇〇年度～ 〇〇年度) 元請としての実績  (代表的なもの 1件)	実績の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
	従事役職	<input type="checkbox"/> 主任技術者 ・ <input type="checkbox"/> 監理技術者
	工事名	〇〇年度〇〇〇〇工事
	工事場所	伊勢原市 〇〇地先 〇〇河川〇〇〇川
	契約金額(最終)	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円
	工期(最終)	〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇年〇〇月〇〇日
	発注機関	
	工事概要	
添付書類	コリンズデータ(登録されていない場合は契約書)全 頁の写しを提出すること。	
過去3年間の 工事成績評定点の平均点 (〇〇～〇〇年度完成)		点(小数点以下切捨て) ・ <input type="checkbox"/> 該当成績なし
取得資格	資格の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
	資格名	
	添付書類	資格を証明できる書類の写しを提出すること。
	監理技術者資格者証の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
	添付書類	資格を証明できる書類の写しを提出すること。

※本様式に記載した配置予定技術者は、変更することができません。

(様式－2b)

会社名：

配置予定技術者氏名：

配置予定技術者の工事成績の実績表

番号	工 事 の 情 報	評 定 点
1	工事名※： コリス登録番号：〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇	〇〇点
2	工事名： コリス登録番号：〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇	〇〇点
3	工事名： コリス登録番号：〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇	〇〇点
4	工事名： コリス登録番号：〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇	〇〇点
5	工事名： コリス登録番号：〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇	〇〇点

注1 記述に誤りがある場合は、他の評価項目と同様に評価しないものとするが、工事成績評定点の平均点については、真の平均点が65点未満となる場合に限り、評価に基づき欠格とする。

注2 共同企業体として受注した工事についても、代表者・構成員にかかわらず主任技術者または監理技術者として従事した場合も全て記述すること。

注3 対象となる検査の種類は、完成検査(指定部分に係るものは含まない。)に限る。

注4 記入欄が足りない場合は、必要に応じ記入欄を追加してください。

(様式3)

会社名： \_\_\_\_\_

### 企業の社会性・信頼性・地域貢献

災害時等の 地域貢献 (代表的なもの 1件)	協定等の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
	協定等の名称	
	添付書類	協定書の写し及び協定団体の構成員であることが確認できる名簿等の写しを提出すること。
建設機械の保有	保有台数	<input type="checkbox"/> 有 ( 台 ) ・ <input type="checkbox"/> 無
	添付書類	建設機械抵当法に規定される建設機械のうち、ショベル系掘削機、ブルドーザー、トラクターショベル、モーターグレーダー、大型ダンプ車、移動式クレーンを対象とします。 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書、「建設機械の保有状況一覧表」(写し)を提出してください。リースの場合は長期賃貸借契約書(写し)も併せて提出してください。
建設業労働災害 防止協会への 加入(当該年度)	加入の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
	添付書類	建設業労働災害防止協会神奈川支部への加入証明書の写しを提出すること。(最新のを提出してください。)
ISO14001 又は エコアクション21の 認証取得	登録の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
	添付書類	登録証の写しを提出してください。なお、支店や営業所等が受注する場合は、その組織が認証取得の対象に含まれることを示す資料を提出してください。
建設キャリアアップシステム(CCUS)への登録	登録の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
	添付書類	事業者登録を証する書類(写し)を提出してください。
35歳未満の雇用	雇用の状況	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
	添付書類	年齢及び雇用が確認できる書類(保険証の写しなど)を提出してください。
障がい者の雇用	雇用の状況	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
	添付書類	障害者雇用状況報告書(控)の写し又は障がい者の雇用が確認できる書類(障害者手帳の写し及び保険証の写しなど)を提出してください。
更生保護の協力 状況(協力雇用主 としての登録)	登録の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
	添付書類	協力雇用主に関する証明書を添付してください。

(様式－４)

会社名：\_\_\_\_\_

### 簡易な施工計画

(※評価事項ごとに1枚以内で記載)

評価項目		採点
具体的施工計画		
回答 (文字は12ptとし、20行以内で記載のこと。)		
得 点		

- \* 自社の名称、過去の工事を実施、経験した場所やその年度などの記述を禁止する。
- \* 指定された文字数行数を超えて記述することを禁止する。
- \* 本文に、文章の内容をイメージしやすいように図や表を記載してもよいが、図や表だけに記述された内容で評価することはないので注意すること。
- \* 採点欄、得点欄へは記入しないこと。

(様式－5)

会社名：-----

※設定内容により記載内容が異なるため、定型様式はありません。